

技術的対話による企画競争の対話プロセスの公表

調達方法	技術的対話による企画競争
調達件名	国土交通省手続業務一貫処理システム（eMLIT）の設計・開発・運用業務の請負
契約予定事業者	東芝デジタルソリューションズ株式会社
調達部局等	国土交通省総合政策局情報政策課
公告日	令和4年5月10日
提案概要書提出日	令和4年5月25日（契約予定事業者）
1次審査期間	令和4年5月25日～5月31日（7日間）
企画提案書提出日	令和4年7月15日（契約予定事業者）
2次審査期間	令和4年7月15日～8月3日（20日間）
技術的対話期間	令和4年8月4日～9月2日（30日間）
改善提案書提出日	令和4年9月13日（契約予定事業者）
最終決定日	令和4年10月20日（契約予定事業者）
仕様書確定版提示日	令和4年10月20日
契約日	令和4年12月6日頃

《1次審査・2次審査・最終結果》

1次審査 （提案概要書）	事業者数 7社（合格6社、不合格1社）
2次審査 （改善提案書）	事業者数 3社 結果 東芝デジタルソリューションズ株式会社 総合点83.5点（適合）対話対象者 B社 総合点82.5点（適合）対話対象者 C社 総合点72.5点（適合）対話対象者
最終の技術的対話	優先交渉権者 東芝デジタルソリューションズ株式会社と最終の交渉等の結果、合意が出来たため、契約予定事業者とする。

《東芝デジタルソリューションズ株式会社との技術的対話の過程》

技術的対話の時期・回数	令和4年8月10日～8月26日まで3回実施
企画提案書への改善要望	① 情報セキュリティ要件として準拠すべきポリシー、基準等を踏まえた検討及び提案 ② 国土交通省にて導入済のアプリケーションについて、費用・機能面から活用したSaaSの導入方法の検討及び提案
事業者からの改善可否等	① 改善可：「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群」等に基づいた、アクセス制御・監視・暗号化等の対応を企画提案書に記載。 ② 改善可：国土交通省にて導入済のアプリケーションとの連携による業務効率化に資する機能等を企画提案書に記載。

事業者からの自発的な改善	システム化の対象とする手順数の拡大に向けた、進め方・工程の改善提案
《その他》	
デジタル庁評価	実際のアプリケーションイメージを見ながら、実運用のケースを想定し議論できたことから効率的・効果的な技術的対話を実施したものと考慮。

以上